



渡辺 芳勝

(市民の声)

### 経済動向と雇用状況

**質** アベノミクス、地方における経済波及効果はどうか。市における企業・事業への波及効果はどうか、雇用状況はどうか。市への税収はどうか。

**答** 県内経済は緩やかな回復傾向が続いているとされているが、市においては、商工会議所の中小企業景況調査の結果、全業種で売り上げ、採算ともに悪化しているとのことであり、波及効果は見られないと思われる。雇用については、新規高卒者の就職内定率は99・2%と高水準を維持している。また、市税全体では今後も減少傾向にあると考えている。

### 地場産業の今後の対策

**質** 農政の大転換、小規模農家や中山間地域が切り捨てられないか強く懸念される。減反政策の終了と所得補償の廃止をどう受けとめているか。米の消費拡大策にはどう取り組むか。

**答** 米重視の経営から野菜等との複合経営への転換をさらに進めたいと考えており、今後も農家の経営安定に努めていきたい。また、米の消費量は全国的に減少傾向にあるが、市としては、今後も地産地消の推進による地元消費の拡大や首都圏の販路開拓等を図りながら、地場産米の消費拡大に努めたい。

#### その他の質問事項

- 人口減少対策
- 大雨浸水対策と避難対策
- 戦後70年を迎える平和行動



菊地 時子

(日本共産党)

### 介護保険制度の法改正による影響は

**質** 新しい総合事業では要支援者への訪問・通所介護が保険給付から外れている。無資格者のサービス提供も可能であり、専門職のサービスの低下や介護職員等への影響はないか。

**答** 従来のサービスを受けてこられた方については、国では、従来と同様の単価で同様なサービスを提供できる方向性を示しており、専門職のサービス低下につながるかと考えている。また、現時点では、新たな事業の制度設計が定まっておらず、介護職員等への具体的な影響については、わからない状況にある。

### 道路除雪実施体制の充実

**質** 場所によって終日除雪車が来なく吹きだまりに車が埋まることが頻繁に発生し、生活に支障を来しているとの声がある。除雪業者、除雪車両をふやすなど体制の充実に。

**答** 積雪状態や気象状況による影響を受ける場合、悪路等で除雪に時間を要する場合には、必ずしも計画どおりには実施できないこともあるが、できるだけ早く終えるよう委託業者に指導している。除雪業者及び除雪車両をふやすことについては、昨年の除雪車の稼働状況等を踏まえ、道路除雪計画の中で検討したい。

#### その他の質問事項

- 空き家、空き地対策



原田 悦子

(イコールの会)

### 市民説明が必要な政策

**質** 大型複合遊具の設置について反対もなく全会一致で議決したが、説明責任のあり方が問われている。政策決定のプロセスは大事だが、市民説明が必要な政策の基準とは何か。

**答** 市民説明が必要とされる政策については、明確な基準はないが、現在、評価・改善の取り組みを進めている総合計画等、市の基本的政策を定める計画や、庁舎整備事業等広く市民に供される施設の建設に係る計画をはじめ、広く市民生活に影響を与える施策等が対象になるものと考えている。

### 雪対策

**質** 道路の除雪後、家の間口に置かれた排雪に困っている市民も多い。空き地を利用するなど小規模堆雪場の確保と雪捨て場への運搬車両の配備が必要ではないか。

**答** 雪捨て場については、能代地域に4カ所、二ツ井地域に7カ所を設置しているほか、街区公園や緑地等も活用している。空き地に堆雪場を確保したらどうかについては、自治会等へのアンケート調査の結果を踏まえて検討したい。なお、運搬車両の配備については、現行の貸出制度を利用していた。

#### その他の質問事項

- ふるさと納税